

# FUJITSU Certified Middleware Master

## アプリケーション基盤 V1 試験問題例

### 問題1

Interstage Application Server で、JDK6.0 を使用し、Servlet/EJB を同一 VM 上で動作させる IJServer ワークユニット「Q08WU」を構築し、Servlet アプリケーションと EJB アプリケーションで構成される業務アプリケーションを動作させている。

しかし、発生頻度はまれだが、業務アプリケーションは次のような FJVM ログを出力して異常終了することが不定期に起こるため、業務に支障を来している。

#### 【FJVM ログ】

```
Exception in thread "main" java.lang.OutOfMemoryError
The memory was exhausted on Java heap space.
Java heap size / max Java heap size = 33554008 / 33554432
Java perm size / max Java perm size = 1374480 / 67108864
```

このとき、業務アプリケーションが異常終了することを回避するには、どのような設定を行うべきか。設定する項目とその値、および、設定を変更した理由を **Web サーバ (サーバA) の「C:¥Answer¥Q08¥Q08-report.txt」** に記入しなさい。

なお、この環境では JDK6.0 のデフォルトで使用されている GC 処理を使用しており、GC 処理方法は変更しないものとする。

また、Interstage Application Server を動作させるサーバ機では、現状、定常的に 200MB の空きメモリ容量があるものとする。

#### [解答記述方法例]

- ・項目： Interstage 管理コンソールの[システム]>[ワークユニット]>[ワークユニット名]の「環境設定」>「ワークユニット設定」>「プロセス多重度」
- ・設定値： 3

#### 【理由】